

## 当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

県内経済の動き7月現在

現状で好調ながら、

先行きに不安の兆しあり

### 全産業

前年同月比については、業況D.I値は-23.4となり前回調査に比べ1.7ポイントの上昇、生産・販売高D.I値は-6.5で0.9ポイントの上昇となった。変動は小幅ではあるが上昇傾向といえる(表1)。業種別の生産・販売高(完成工事高)では、建設業と小売業で上昇傾向となっており、なかでも職別工事やその他小売、衣料品等とそれぞれD.I値が伸びている。

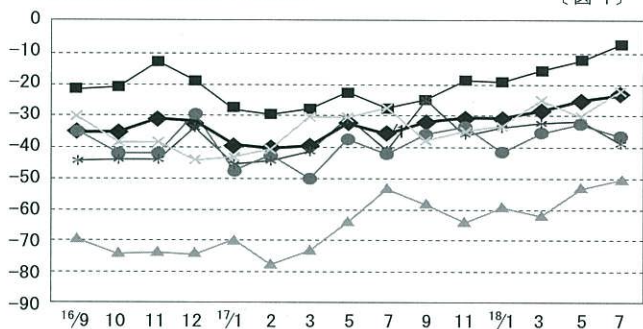
3ヶ月先見通しについては、業況D.I値が-25.7で前回に比べ5.7ポイントの下降、生産・販売高D.I値は-3.3で4.1ポイントの下降傾向となっている(表2)。業種別の生産・販売高では小売業で伸びる傾向とあるものの、製造業と卸売業のD.I値がそれぞれ下降となっており、なかでも製造業では化学・石油・プラスチック製品や紙製品・紙加工品、卸売業では食料品等がそれぞれ下降傾向を示している。

営業利益率は、前年同月比で-38.6と前回に比べて1.1ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-35.5と6.8ポイントのマイナスとなっている。資金繰りについては前年同月比-19.1で4.3ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-28.2で2.8ポイントのマイナスとなっている(表1・表2)。

業種別の業況(前年同月比)については、小売業・サービス業以外の業種では上昇傾向となっているものの(図1)、3ヶ月先見通しでは建設業以外の業種で下降傾向と先行きに不安の残る結果となっている。

〈業況D.I値の推移(前年同月比)〉

〔図1〕



〔表1〕

	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰り
今回(7月)	-23.4	-6.5	-38.6	-19.1
前回(5月)	-25.1	-7.4	-39.7	-23.4
前回比	1.7	0.9	1.1	4.3

〔表2〕

	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰り
今回(7月)	-25.7	-3.3	-35.5	-28.2
前回(5月)	-20.0	0.8	-28.7	-25.4
前回比	-5.7	-4.1	-6.8	-2.8

### 製造業

製造業全体の前年同月比では、業況D.I値は-7.7で前回に比べ4.1ポイントのプラス、生産・販売高D.I値は7.2で前回に比べ1.0ポイントのプラスといずれも上昇している。3ヶ月先の見通しでは、業況D.I値は-14.9で11.4ポイントのマイナス、生産・販売高D.I値は1.4で8.8ポイントのマイナスと下降傾向となっている。

業種別の業況(前年同月比)では、上昇が6業種、下降が7業種となっている(表3)。生産高(前年同月比)では、電気機械や木材・木製品で上昇幅が大きく、家具装備品や一般機械で下降幅が大きくなっている(表4)。

業況(前年同月比)

〔表3〕

	食料品	織物	繊維	木材製 木製	家具 装備	紙製 品加	出版 印刷	化学 石油	窯業 土石	鉄鋼	非鉄 金属	金属 製品	一般 機械	電気 機械	輸送 機械	精密 機械
今回(7月)	-13.7	-37.5	20.0	-8.3	40.0	-20.0	-50.0	-40.0	-25.0	-9.1	0.0	18.2	-42.9	28.6	-12.5	-20.0
前回(5月)	-2.3	-55.6	-16.7	-40.0	50.0	28.6	-50.0	-25.0	-35.7	22.2	0.0	-5.0	-14.3	-15.0	-12.5	20.0
前回比	▲11.4	18.1	36.7	31.7	▲10.0	▲48.6	0.0	▲15.0	10.7	▲31.3	0.0	23.2	▲28.6	43.6	0.0	▲40.0

生産高(前年同月比)

〔表4〕

	食料品	織物	繊維	木材製 木製	家具 装備	紙製 品加	出版 印刷	化学 石油	窯業 土石	鉄鋼	非鉄 金属	金属 製品	一般 機械	電気 機械	輸送 機械	精密 機械
今回(7月)	-2.0	-25.0	20.0	16.7	0.0	0.0	-75.0	-20.0	-6.3	0.0	40.0	18.2	-14.3	53.6	25.0	40.0
前回(5月)	18.2	-44.4	0.0	-30.0	75.0	28.6	-30.0	-25.0	-21.4	44.4	0.0	15.0	33.3	-10.0	-12.5	40.0
前回比	▲20.2	19.4	20.0	46.7	▲75.0	▲28.6	▲45.0	5.0	15.1	▲44.4	40.0	3.2	▲47.6	63.6	37.5	0.0

(注) 各業種の数値はD.I値にて表示している。D.Iは「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

## サービス業

前年同月の業況DI値は-35.7で前回に比べマイナス2.3ポイント、売上高DI値も-19.6でマイナス5.6ポイントとそれぞれ下降傾向となっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-32.1でマイナス2.4ポイントの下降、売上高DI値は3.6でプラス3.6ポイントの上昇となっている。

〔表 8〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
3月	-36.7	-26.5	-14.2	12.3
5月	-33.4	-14.0	-29.7	0.0
7月	-35.7	-19.6	-32.1	3.6

## 公社取引営業支援部門から見た県内企業の動向

電気機器組立関連では、受注減のところも見られるが、液晶、半導体製造装置等の設備関連や自動車部品、印刷機械、建機関連企業などでは、依然、多忙とする企業が多い。一方、ステンレスや銅等の原材料費の値上がりが収益を圧迫している企業も見られる。

受発注関係では、省力化機器等の生産設備や自動車関連の発注相談が見られる。とくに設備関連部品等の丸物の単品加工や鋳物の単品加工(切削加工)の発注に対しては、受注企業の紹介が難しい状況にある。

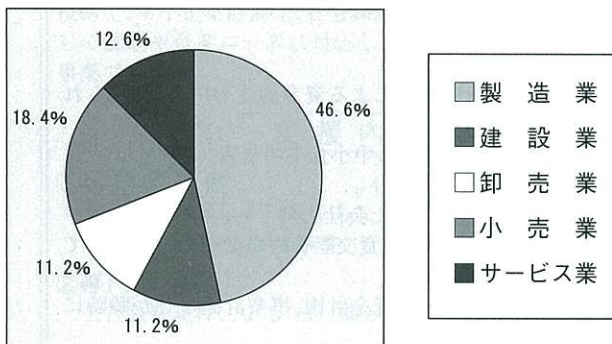
## 調査の概要 平成18年7月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社

有効回答企業 446社(回答率44.6%)

業種内訳 製造業 208社 建設業 50社 卸売業 50社  
小売業 82社 サービス業 56社

〔図 2〕



## 建設業

前年同月の業況DI値は-50.0で前回に比べプラス2.8ポイントの上昇、完工高DI値は-22.0でプラス11.9ポイントと上昇している。3ヶ月先見通しについて、業況DI値は-54.0でプラス4.5ポイントの上昇となり、完工高DI値は-24.0でプラス2.4ポイントの上昇となっている。しかし、その他問題点として、公共工事減少による競争激化と答えた企業が依然高い割合を占めている。

〔表 5〕

	業況 前年同月比	完工高 前年同月比	業況 3ヶ月先	完工高 3ヶ月先
3月	-61.2	-32.7	-63.2	-48.9
5月	-52.8	-33.9	-58.5	-26.4
7月	-50.0	-22.0	-54.0	-24.0

## 卸売業

前年同月の業況DI値は-22.0で前回に比べプラス8.2ポイントの上昇となったが、売上高DI値は-14.0でマイナス18.6ポイントの大幅な下降となっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-20.0でマイナス6.1ポイントの下降、売上高DI値は-12.0でマイナス21.3ポイントの大幅な下降となっている。

〔表 6〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
3月	-24.5	-15.6	-13.3	8.9
5月	-30.2	4.6	-13.9	9.3
7月	-22.0	-14.0	-20.0	-12.0

## 小売業

前年同月の業況DI値は-38.9で前回に比べマイナス7.1ポイントの下降、売上高DI値は-18.3でプラス9.3ポイントの上昇となっている。3ヶ月先の見通しについては、業況DI値は-35.4でマイナス2.0ポイントの下降、売上高DI値は-2.4でプラス7.8ポイントの上昇となっている。

〔表 7〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
3月	-33.3	-18.4	-31.7	-6.6
5月	-31.8	-27.6	-33.4	-10.2
7月	-38.9	-18.3	-35.4	-2.4